

読むと小川のまちが♡好き♡になる

お がわ がっ く

小川学区ニュース

上京区社協が発行する、コロナ禍における学区内の動きをお伝えするニュースです。

No.2



Feb.2021



小川学区のまちづくり活動について 教えて、会長さん！

今回は、小川住民福祉協議会 坂下 壽秋 会長に、コロナ禍中・コロナ禍後のまちづくり活動について、上京区社協職員がお話を伺いました。



◎コロナ禍中のまちづくり活動について

子育てサロンやレッツダンス、ふれあいカフェは昨年6月から再開しました。ふれあいカフェは、当初は屋外で開催しました。現在は参加者の協力も得て、30分ずつ入れ替えて屋内で実施できています。本当は、もっと長くしゃべりたいお気持ちもあると思いますが、参加者さんもスタッフも、検温・消毒・3密回避に意識しながら実施できています。

ふれあいカフェで、喘息持ちの人がいて、咳込んでいると周りの方に驚かれた…ということがありました。「この人は喘息があるから」と伝え、みなさん理解してくれました。また、2名ほど、体温が37.5度を上回ってしまい、帰っていただいた方がいました。

「不安に寄り添う」「丁寧に伝える」「決められたことを守る」…こうしたことを大切にしながら、コロナ禍のまちづくり活

動を行っていきたいと思います。

◎コロナ禍後のまちづくり活動について

令和2年度、自治会加入世帯が20軒ほど増加しました。マンションがまるごと町内に加入することは難しいですが、学校に通っている子がいるなど、有志の世帯が入ってくれるようになりました。

現在、同志社大継志館跡地に建設中の学生寮は、入

寮条件に地域活動への参加があるそうなので、令和3年度から住協の行事予定を共有することになっています。学生の入寮は、令和4年度から行われると聞いています。

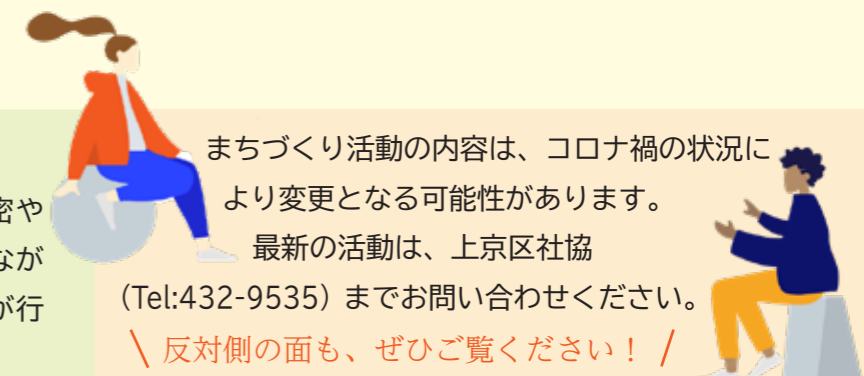
他にも、学区内に学生専用マンションが出来ています。コロナ禍のあとのまちづくり活動は、学生さんと小川学区がつながる機会を増やしていきたいですね。



コロナ禍前に行われていた、様々なまちづくり活動の様子。



小川学区では、3密や衛生面に気を配りながらまちづくり活動が行われています。



まちづくり活動の内容は、コロナ禍の状況により変更となる可能性があります。最新の活動は、上京区社協 (Tel:432-9535) までお問い合わせください。

反対側の面も、ぜひご覧ください！